



# 高水地協ニュース

連 合 長 野  
高水地域協議会

○ 発行責任者 荻原 公和

○ 編集責任者 宮尾 卓志

〒383-0022 中野市中央 1 丁目 9-15 Tel.0269-23-0505 Fax.0269-38-0575

## 高水地協 2021 春季生活闘争開始宣言集会・学習会

2 月 13 日 (土)、中野市民会館 41 会議室において「2021 春季生活闘争開始宣言集会・学習会」を開催しました。荻原議長の挨拶で始まり、連合長野根橋会長から、組合役員研修と春闘オルグについて講演をしていただき、加盟組織代表者からは今次、春闘の要求内容、組織の状況などの発表がありました。最後に「2021 春季生活闘争開始宣言集会宣言案」を採択し終了しました。コロナ過の環境下で、事業や会社の規制、医療・介護従事者等、参加できない組織が多々ありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大予防を配慮した運営に努め、予定通り終了することができました。

- 開催日時 2021 年 2 月 13 日 (土) 14 時
- 開催場所 中野市民会館 41 会議室
- 出席者 52 名 (17 組織)
- 内容 単組報告 (春闘の要求内容、自組織の取り組み、企業、組織の状況など)  
組合役員研修  
春闘オルグ

### 【議長挨拶】

日ごろは、高水地協の活動にご協力をいただき重ねて感謝申し上げます。昨年は新型コロナウイルスが世界中で感染拡大し、猖獗の年として歴史に名を残す年となりました。

昨年 4 月に緊急事態宣言が発出され、感染が収まりかけましたが、その後、第二波、第三派とさらに感染が拡大し、現在 10 都府県に緊急事態宣言が発出され、収束が見通せない状況です。医療態勢が逼迫し、観光業、旅行業、飲食店など、業種によってはこれまでに経験したことがないほど急激に業績が悪化しています。

私の所属する長野電鉄は人が移動することで事業が成り立っていますが、外出自粛や移動の制限を求められる中で、利用客が大幅に減少し、貸切バスの稼働がゼロという月が何ヵ月も続き、壊滅的な影響を受けています。インバウンドが消失した下期は、さらにきびしい状況が、県内すべての事業者で予想されています。

コロナ関連の解雇・雇止めは全国で 8 万 3 千人、長野県では 1,700 人を超えていますが、実際にはこの数字を大きく上回ると言われています。

1 月 26 日に開催された「労使フォーラム」で、神津会長が「コロナ危機にあっても、どうやって賃上げのモメンタムを維持するかが最大のテーマ」だと訴えたのに対し、経団連は「企業業績にばらつきがあり、横並びではなく、自社の実情に合った賃金決定の重要性」を強調しています。

連合長野は、1 月 22 日に第 33 回地方委員会を開催し、賃金カーブ維持分と賃金水準引き上げ、格差解消を含めた、総額 10,500 円以上を目安に賃金引き上げを求めている方針を確認しました。

私たち組織された労働者がしっかりと春闘をたたかい、社会全体に波及させていかなくてはなりません。先ほど話したコロナ関連の解雇・雇止めの多くが非正規の方々です。

リーマンショック以降増え続けていた非正規雇用者が、昨年 75 万人減少したことが総務省の調査で報告されています。正社員数がほぼ変わらないことから、非正規雇用者が職を失ったか休業状態に陥ったと分析しています。



挨拶する荻原議長

先週 6 日に開催された、須坂市男女共同参画のフォーラムで長野県立大学の築山教授が「地域社会における男女共同参画」をテーマとした講演の中で、この 20 年間で日本の賃金水準が世界から取り残されていて、少子化の原因の 9 割を占めるとされている非婚化に大きく影響していると話されていました。

今回のコロナによって、社会の脆弱な部分が明らかになりましたが、働く人のセーフティネットもその一つだと思います。これまでも「無期転換ルール」や「同一労働同一賃金」などが導入されてきましたが、コロナ禍において「雇用の調整弁」とされ雇用を打ち切られる実態を見ると、処遇改善ではなく非正規雇用自体を制限する必要性を強く感じます。

連合長野の春闘方針の最初にも記載されていますが、春季生活闘争は「総合生活改善闘争」の位置付けのもと、社会や経済の構造的な問題解決をはかるため、私たち労働組合がそのけん引役となる闘争としていかななくてはなりません。構造的な問題解決をはかるためには、やはり政治が大事になってきます。

昨年 12 月 27 日に羽田雄一郎参議員が新型コロナウイルスに感染しお亡くなりになりました。心からお悔やみを申し上げたいと思います。体調が悪くなってからすぐに PCR 検査を受けられていれば、こんな悲劇は起きなかったのではないかと残念でなりません。感染が収まりきらないのに GoTo キャンペーンを実施し、第二波、第三派の感染拡大につながったことをはじめとして政府のコロナ対策に問題があるのではないかと思います。前政権から、首相本人をはじめとした与党議員の不祥事が相次いでおり、今の政権では将来に不安しかありません。

4 月 25 日に予定される参議院の補欠選挙はもちろん、今年中に実施される総選挙は、絶対に勝利しなくてはなりませんので、みなさんのご協力をお願いします。

本集会以降、各組合において、積極的な交渉を展開していただくことをお願いして、冒頭のあいさつといたします。

### 【組合役員学習会・春闘オルグ】

#### <組合役員研修> ～働くということと労働組合の役割～

今、大変な状況で、これまであたりまえだったことが、あたりまえでなくなった、これまで労働組合がやってきたことが、全て見直しを問われる中、さまざまな知恵を絞り、各労使、産別でご尽力いただいていることに敬意を表したい。対外のコミュニケーションが労働組合の基本中の基本ですが、それさえも許されない状況。私たちの財産である働く者の声、隠れた声をどう集約していくのかという事も新しい取り組みとして進めていかなければいけない。「組合員の組合離れ」ではなく「組合役員の組合員離れ」になっていないか。組合員の「組合離れ」を自らの問題として捉え直す取り組みを実施することが必要。

#### <春闘オルグ> ～誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と

#### 「底上げ」「底支え」「格差是正」で～

2021 春季闘争は「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みの考え方を堅持する中で、引き続き、月例賃金の絶対額にこだわり、名目賃金の最低到達水準と目標水準への到達、すなわち「賃金水準の追求」に取り組むこととする。賃金カーブ維持相当分：4,500 円、賃金引上げ 2%：5,000 円、全体の格差是正分：1,000 円、総額で 10,500 円以上を目安に賃金引き上げを求めていく。



挨拶する根橋会長



根橋会長の説明に耳を傾ける参加者